

高退協ニュース

高知高退協事務局
2004.11.9
No.131

高知県高等学校退職教職員協議会
丸の内2丁目1-10
TEL 088-1822-1688
0166501211893

憲法「前文」を再読し

対話と署名名運動に全力を

私は日本国憲法の「前文」を暗記しています。前文こそ第二次大戦の歴史的教訓を明文化したものであるからです。

私は「十五年戦争」の中で育ち、軍国主義教育を徹底的に注入され、天皇陛下のために名誉の戦死をすることが最高の名誉だと信じ込まされていたのです。

終戦後、ポツダム宣言に基づく平和、民主主義、人権尊重を原則とする日本国憲法と教育基本法が制定され、その下で平和、民主教育を受け、大いに感銘し「前文」を暗記するに至りました。

「政府の行為によって再び戦争の惨禍の起ることをないようにする」ことを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する」という侵略戦争を反省する第一の柱。そして「日本国民は恒久の平和を念願し……」

平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した」という紛争の平和的解決に徹する第二の柱。さらに、「われらは、いずれの国家も自国のことのみを専念して他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従うことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立とうとする各国の責務であると信ずる」という、主権尊重と平和共存をめざす第三の柱。これら三つの柱こそ第二次大戦の歴史的な教訓ではないでしょうか。

私たちは今こそ日本国の主権者として、日本の正しい進路を守るため、「憲法9条を守ろう」の署名運動と多くの人々との対話に取り組みしましょう。

日本国憲法

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることをないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。



※ われらは、いづれの国家も、自国のことのみを専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。

日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。

高知高齢協初の

主張大会報告

小澤幸次郎(高齢協理事)
高知高齢協(梅原憲作理事長)
は「第一回高知県高齢者の主張大会・いっしょに『はちきん』の21世紀へのメッセージ」を十月十日(日)、高知市の高知城ホール於いて開催しました。これは、高齢者から意見表明をしていくことと、高齢化社会を豊かな文化と生活をつくり出す機会にしようと呼びかけたものです。当日は、予想を大きく上回る300人が参加し、会場を満席にしました。

第一部の「高齢者の主張」では、県下60歳以上の高齢者を対象に「主張」を募集、事前選考の上、61歳から92歳まで(高退協からは森下芳文さんが選ばれた)8人が登壇。主張者からは自身の戦争体験や、職場での経験、退職後のボランティア活動、憲法改悪や平和の問題など様々な意見が出されました。

第二部では、大正娘の「大正琴」、華麗なタンゴ、高齢者福祉生協有志などによる古くなった着物などをリフォームした手作り和服のファッションショー(20名を超える出演者)など開かれ、会場を大いに湧かせました。後日、この模様は「RKC高知放送・公園どおりのウイークエンド(10/30)」で放映されました。

老声草

「政治とカネ」、年金問題、イラク戦争などを開かれていく。平和への危機が叫ばれ、国民のくらしに対する攻撃が強まるなかで、大いに注目される国会である。

日本歯科医師連盟から1億円が、自民党橋本竜太郎に料亭で直接手渡されたといわれている。野党の追及に対して、小泉首相は党総裁としての責任ある答弁は一切なく、またもヤミに葬られようとしている。強い怒りを感じる。

給付減と保険料引き上げの改悪年金法は、国民のくらしを直撃しており、さらには経済不況を押しすすめる大きな要因の一つになりかねない。今国会で自公政権を厳しく追及し、改悪年金法を撤回させ、安心できる年金制度を求めていきたい。

この国会開会直前に、イラクの大量破壊兵器について、アメリカ調査団の最終報告が公表され、イラクは「保有せず、開発計画もなかった」と結論づけられている。ブッシュ大統領の開戦の大義は崩れ去った。だが「戦争は正しかった」と開き直っている。そして米英のイラク開戦(03年)にいち早く支持表明した小泉首相は、国会答弁で、保有・査察拒否の時期について、20年前の過去のことしか発言できず、戦争支持の理由が成り立たなくなっている。国民をあざむいて、戦争を支持したことが明白になっている。それでも小泉首相は「戦争支持は正しかった」と強弁している。このようなことが許されるだろうか。即刻、自衛隊はイラクから撤退すべきである。憲法9条を含めて平和を守る運動が強く求められていると思う。(M・N)

第二章 戦争の放棄

第九条 ① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

活動日誌

【9月】

- 13日 山原記念館準備会
- 14日 定例事務局会
- 20日 平和を考える市民セミナー

22日 全退教四プロ役員会

24日 叶岡哲さんの足跡を記録する会

25日 県原水協50周年記念祝賀会

26日 A.L.L.A 40周年記念祝賀会

【10月】

2日 県革新懇総会、県高齢者大会

9日 国松勝さんの結婚披露宴

10日 高齢者の主張大会

11日 県詞の会、大逆事件の県関係者を偲ぶシンポジウム

12日 定例事務局会

19日 山原記念館準備会の総会

21日 県内小旅行、伊野町紙の工芸村等へ

23日 県母親運動50周年記念祝賀会

26日 山原資料室準備会

個人情報

訃報

川窪良夫さんが長年入院治療されていましたが、七月二十一日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。



＝ 会員名簿の訂正 ＝

- *山本幸一郎さん (P11) の電話番号 088-856-0090
- *毛利典子さん (P14) の住所 宿毛市錦 773-9
- *坂本奈賀子さん (P4) の住所と電話番号 南国市十市 3299-20 088-865-3190

屋久島

この10月、台風20号と21号の間を縫うようにして、念願の屋久島へ行って来た。

島に渡り、まず白谷雲水峡を4時間ほど歩いた。動画「もののけ姫」の舞台である。苔むした岩の間に節くれだった大木が枝を張り板根がごぶのごぶと盛り上がる姿は異様ですらある。雨模様でガスが立ち込めて薄暗く、幽玄というか物の怪の世界そのものであった。続く2日は食料・シユラフを担いで宮之浦岳(1956m)に登る。4月に「山の会」が来ているが、我々は日帰りではなく無人小屋で泊まり、縄文杉経由で下るルートにした。

6時・登山開始。大木の根が登山道を覆う評判どおりの悪路が続く。1ヶ月に35日雨が降るといわれている島だけあって晴れていた空も次第に怪しくなる。時折雲が晴れて近くの山々は覗くことが出来るが、遠望は利かない。ヤクシカ・ヤクサルも数回見た。人を恐れないのは大切に守られている為だろう。

山頂で1時間余り時を過ぎしたが、第2の高峰永田岳が一瞬顔を見せた程度で、桜島などは望むべくも無い(天気がよければ見えるそう)。小屋へ下る途中、第1展望台・第2展望台と景色のいいところがあるようだが何も見えない。山一面に矮性化したヤクシマシヤクナゲが自生していて、多くの蕾をつけていた。花の頃は見事だろう。4時前に今宵の宿・新高家小屋に着く。登山客は20人位か。

翌日は大雨。縄文杉からの下りは断続的に登ってくる団体客(三百人位)と木道で合い、すれ違に時間を食う。リタイヤー組みもあちこちにたむろしていたが5時まで迎えるバスは来ないという。この雨では大変だと同情する。

翌日は晴。半日の観光後、洋上から眺めた開聞岳が美しかった。夕日に照り映える姿は薩摩富士の名に恥じない。次の日、快晴のもとこの山にも登る。(上岡積)

高教組より

高教組委員長 橋元陽一

甚大な被害をもたらした台風と地震は、改めて自然の力の恐ろしさを実感させました。全教は新潟地震救済に向けて全国の仲間にかんぱを訴え救援活動を進めています。

九月十四日に県は今後二〇〇億円を越す財源不足を打開していくために『財政危機への対応方針』を提起し、県職員の賃金三%カットを表明しました。その前に県民レベルでの四五〇〇億円余の県予算の組み方を検討する機会が必要です。同時に国の予算についても然りです。このまま政治家や官僚任せにしておくとも日本も地方自治体も滅びてしまいうそです。

十月十六日『心のノート』と教育基本法改悪に抗して自由を求めろ子どもは『お国』のためにあるんじゃない』と題して、千葉大学の三宅温子さんの講演がありました。

①二〇〇一年の国会で七四〇〇万円を予算化して、補助教材として全国の小中学校に配布したこと。

②著者の一人である河合隼雄氏は、「民族固有のアイデンティティがある」と主張したユングの心理学を推奨する人物であること。

③これらの手法は行政の教育への不当な介入であること。

などをわかりやすく話されました。政府財界が一体となった「憲法を変えた方がいい」という国民の意識づくりを狙った教育基本法改悪

短歌

西森茂夫さん近く

叶岡 淑子

草の根の志土地に還る 壮絶な六十五年の清しき生涯

憲法・平和・文化の磐石と人の輪と君の遺産の大いなるかな

「一粒の麦」を偲びて集う人「共生」のホールを埋めつくせり

東京旅行から

榊原 忠彦

東京の雨の地下鉄乗客はみなアンブレラ巻きてをりしも

新宿駅、迷ひつつ着くセンタービル五十一階の書展の静けさ

「のぞみ号」の電光ニュース「米國務長官はイラク大量兵器なかりし」と伝ふ

いちごが五つ

を進める動きは予断を許せません。人事異動でも新たな動きが出てきました。〇五年度の人事異動に絡んで、小中学校で学校長が提示した『学校づくり方針』に賛同する教職員を集めるために公募制を導入します。県立学校は大方、中芸、園芸の三校を指名して公募します。これまで人事は管理運営事項であり、「適材適所」には位置しているかと強弁してきた根拠を自ら否定するものです。県教委が現場の意見を無視して進めてきた高校再編の責任を現場に押しつけようとするものです。

今年の一月、韓国の高校生と教員が訪れた『日韓共生の旅―N幡多』に顧問教員が研修で参加要請しましたが、県教委と相談した学校長は、『承認』しなかったために、八月十六日付けで人事委員会へ措置要求の手続きをとっています。

今月二十八日の知事選に向けて、高教組としては前回と同様、組織として支持決定はせずに臨みます。また厳しい状況ですが、十一月十二月は賃金確定交渉を進めていきます。次回は来年度より全校に試行導入されようとする「新しい人事評価制度」の動向について報告します。

山本 晶子

朝四時に起きて青汁配りくるMさんの顔に疲れのにじむ

幼子を殺めたりけるその母の孤独の魂 行間に潜む

踏切にて死にし幼の霊まつる 祠に今日はいちごが五つ

俳句

9月28日(火)

「芳翠精舎、雨月句会」

合田青幹

拭き込みし遺愛机に月の神饌 爽やかや名付けて芳翠精舎なり

吉本伸秋

満ち潮の音かすかなり月を待つ つくばひの水音澄みゆく雨月かな

中内英明

無月とは思へど月を待つ心 精舎成る芳翠在さば月あらば

中内みち代

月祀る芋の葉に盛る衣被 二色萩咲き鎮もるる月の雨

小笠原さちを

淡瀾の車灯連なる雨月橋 あきらめて雨月の庭を玻璃戸越し

秦東寺残日録 坪井 幹之

初秋の北アルプス
九月二十七日、北アルプスに出掛けた。台風二十一号が沖繩方面で鎌首をもたげ始めていた。最近、目にした山関係の本で九月の山行の魅力を教えられた。考えてみれば、今までに秋に県外の著名な山を訪れた経験があまりない。この初秋、どこかへ足を伸ばしてみよう。再訪の地がいくつか浮かんだが、結局、奥飛騨焼岳山麓の中尾高原に落ち着いた。これまでに数度訪れた思い出の温泉地である。早速、地図を眺めながら計画を組んだ。以下がその報告。

一日目は高山を経て、新穂高ロープウェイ直下の「村宮笠山荘」に泊、露天風呂から間近に笠ヶ岳連峰を仰ぐ。翌日はロープウェイ経由で「西穂山荘」に上がる。天気はますます。とりあえず一般コースの展望台独標(二七〇三米)に登る。途中からの西穂高を

中心とする眺めは絶品。つくづく日本の山には四季があると感じた。ここから西穂の頂上まではエキスパート向けのコースで手も足も出なかつた。「西穂山荘」に駆け下りて本物の生ビールで喉を潤す。三日目は台風が接近。大雨の中を本州の屋根、信州と飛騨の国境山地を縦走。坂道は谷川、平坦部は泥田と化した山道には難儀した。予定していた焼岳登頂を諦めて中尾峠から温泉に下る。焼岳北麓のペンションの露天風呂から長時間、名峰錫杖岳の眺めを堪能。夜はワインで風雨との闘いで疲れた身体を癒す。最終日は台風も東に去って予定通り帰高。

「叶岡哲さんの足跡を記録する会」が発足

九月二十四日、高知城ホールで「叶岡哲さんの足跡を記録する会」が行われ、13名の関係者が集まりました。冒頭、叶岡哲さんが会の結成に感謝して、ハーモニカで「荒城の月」など四曲を演奏されました。

つづいて、協議の結果、次の事が確認されました。①作成にあたっては、個人の業績を讃えることを主たる目的とせず、高知県の革新運動、労働運動の歴史を掘り起こし、運動の成果を次の世代に引き継ぐことが出来る内容になるよう努力する。②資料の採集については、広く個人、団体に資料の提起を要請する。③本の完成は来秋を目途に取り組む。④編集体制は須田、岡崎、茂松、西村さん等8名とし、事務局体制は叶岡淑子、仁尾京子さん等4名とする。来夏に編集作業を完了予定とし、来秋に本を完成する。

第18回県高齢者大会

開催

10月2日 於ソール

県高運連主催による大会には、30人が参加しました。森田啓子会長代行の挨拶の後、文化行事として高知市民合唱団の「合唱」を楽しみ、安芸市の宅老所「わすれな草」の報告や、今年9月に千葉市で開かれた日本高齢者大会の様子などが報告されました。記念講演のなかで、篠崎次男・立命館大学教授(日本高齢期運動連絡会事務局長)は、予想される介護保険改悪に反対する運動の重要性を強調。あわせて、高齢者の日常的な要求を実現するため、高齢者運動が地域の隅々にまで活動を強めることを提起されました。(報告 小澤)



流しているとの診断であった。あまり心配をすることは無い、年寄りに多い症状とのこと。登山にあたっては無理をせずに休み休み登れとの御託宣であった。これで一安心。「坪井

式立ち休み登攀術」を実践すれば、まだまだ山歩きはできそうである。11月にはネパールの「世界一美しい谷の旅」ランタントレッキングが待っている。

日帰りの旅 昼食会

彩画と薬湯



今年の昼食会は伊野町へ行った。台風の大雨で仁淀川は濁流でしたが、空は爽やかな秋晴でした。まず紙の博物館へ集合した。特別展「和紙彩画展」の初日でした。遠方からは水彩画、油絵、写真のいずれにも見えるが、近くから見ると色紙を張り付けていることが解る。人の髪の毛を紙の繊維で一本一本表現している。三十七点の作品の中でも、はりまや橋付近を描いたものと「看板娘(マルタ島)」が印象深い。この絵の中に立つ娘さんの笑顔が人なつこい。作者の丸山里矢さんが東京から来て私たちの質問に答えてくださった。ちぎり絵を五十八歳から始め、ノルウェイ、インド、イラン、モロッコ、雲南省などを旅行して、風景や人物をちぎり絵で描いている。

食後は旅や健康の話で賑やかでした。さらにおれおれ詐欺にひっかりそうになった体験談もあった。その他、知らない人から裁判所に訴えられて、裁判所からの呼出状が来ることもある。その呼出状を無視すると、後でエライ目に遭うとのことでした。叶岡哲さんのハーモニカ演奏に合わせて「うさぎ追いかのやま・・・」「みどりの丘の赤い屋根」とんがり帽子の時計台・・・の合唱が仁淀川の山間にこだました。台風や地震で高齢者の犠牲が続出しているが、来年も生きていく喜びを確かめ合う昼食会にしたいものである。

三谷隆彦

△会費納入のお願い

お願い

工芸村の薬湯は薬臭いが、窓から見える秋の野山と溶け合っている。昼食は鮎の塩焼き、豆の煮物、生姜の冷菓などであっ

今年度も半ばを過ぎました。会費未納の方は出来るだけ年内に納入いただけますよう、お願いします。 会計係より



川柳 小澤 幸泉

川柳集②

汗・イラク・十字架
雑踏の中に孤独が棲んでいる
人間が笑って風が通り過ぎ
燃え尽きるいのちあずけて
舞いつづけ

ユーモアをイエスの中に見る私
虫喰いの憲法だけを持ち歩き

相撲ミニ知識 (六十一)

林 勤

懸賞金(続き)

五、昨年末までの懸賞金の最高は、昭和三十九年一月場所十四日目の大鵬―栃ノ海戦、二十六本であった(当時は一本一万円)。この対戦は王者大鵬に小兵業師の大関栃ノ海が挑む一番であった。

この場所、大鵬は全勝で十二回目の優勝を飾り、栃ノ海は十三勝二敗で場所後四十九代横綱に昇進している。このような背景の中で、その記録が長く破られなかったことは頷けるが、その後の大相撲隆盛期―昭和から平成初頭にかけての千代の富士五十三連勝、空前の若貴ブーム、好景気のパブル絶頂期などがあったのにこの記録が破られなかったことは少し不思議な気もする。

六、ところが、平成十六年一月場所十四日目、同年三月場所と五月場所の千秋楽に、それぞれ二十七本、三十二本、四十本と記録を更新し続けている。この三番は何れも朝青龍―千代大海戦である。この三番共、優勝には関係がなく、相撲内容には見るべき点が殆んどない両力士の取り組みに何故これ程の懸賞が懸けられたのか?私には一寸わからない。

懸賞が殖えたことについて、①「六万円の宣伝費は高くない」という感覚がある、②インターネットで募集するので応募しやすくなった、等と言われている。その所為であろうか。それとも、懸賞金を懸ける取組みの相撲内容への価値観や見どころが、昔と今では違ってきたのであろうか。

七、懸賞を懸けるならば、一場所に五本以上でないと思募できないことを付記して終ります。

私の健康法

「健康はたたかい取るもの」と某先輩に教えられた。げに「負けてたまるか、たたかいは今から」と口ずさみ、もう40年以上ジョギングをつづけている。

体が先か、心が先か知らないが、二つは密につながり合っている。貝原益軒の「養生訓」を読むと、「心の持ち方が大切」と繰り返し説かれている。

要は「健康を勝ち取る」と心に誓い、健康に良いと思うことをつづけ、悪いと思うことはしないようにする。

そして「どうせ世の中、成るようにはしか成らぬ」と思い、欲を出さずにクヨクヨしない。

一日のうち一回は体を思い切り動かして汗をかき、ものをかき、恥をかいている。(H)

「歩き遍路」

中止のお知らせ

「歩き遍路」を呼びかけ、10月上旬の実施を計画しておりましたが、発起人の都合により、勝手ながら中止することになりました。

参加を予定されていた皆様には連絡が遅れ、迷惑をお掛けすることになり、誠に申し訳ございません。

いろいろと思索しましたが、やはり中止することにしました。御了承ください。

歩き遍路発起人 大南富



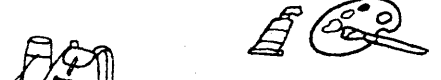
夕・ヴィンチ・コード 小島 真子

ああ面白かった。手当たり次第に本を読む私だが、近ごろ読んだ本のなかで図抜けて面白かった。例のベストセラー「ダ・ヴィンチ・コード」である。

のっけから、ルーブル美術館で館長が無気味な暗殺者に殺される。なぜ彼は殺されたのか?彼の残したダイニング・メッセーの謎の意味するものは?息もつかせぬ謎とサスペンス。イエスはマグダラのマリアと結婚している、その血脈が現存するという途方もない伝説。ダ・ヴィンチを描く「最後の晩餐」の絵をよく見ると、イエスの右側にいるのは「女性」のように見える!十二使徒の中に女が?十二人の弟子にはそれぞれ個性があり、その人はヨセフだとされているのだが。

人々を救おうとイエスのひらいたキリスト教。その教えは愛に満ちていて、それを実践する信者も多く存在する。しかし一方、キリスト教の名のもとにこれまでにおびただしい血が流され、今も流されている。アメリカではキリスト教右派があつた。異端とか「異教徒」とか言う理由でまるで虫けらのように人を殺しているものか?

それにしても無名作家だったダン・ブラウンの博識と話術のうまさには恐れ入る。近く映画やこの小説の背景事実を下敷きにしたテレビドキュメンタリーも制作されるそうである。ぜひ観たいものだ。その前にぜひ一読を活字好きの仲間におすすめてほしい。



第11回高退協・山の会合同

初歩きと新年会のご案内

恒例の初歩きを下記の日程で行います。多数参加下さい。(1部、2部どちらか一方でも参加できます)

記

第1部 初歩き

日時 1月5日(水) 9:30~15:40
場所 安芸駅前 9時30分集合(少雨決行)
締め切り 12月20日(月)
申し込み先 林 勤 088-844-2035
竹島寛之 088-832-1097
上岡 積 088-860-0978

安芸市の史跡めぐり

安芸駅―野良時計―武家屋敷―安芸城址(歴史民族資料館・書道美術館)
―内原野(弁天池) 約2時間(昼食)
内原野―岩崎弥太郎生家―浄貞寺―岩崎弥太郎銅像―安芸駅
約2時間40分

第2部 新年会

場所 玉井会館ホテル
時間 16:30~19:00
会費 5,700円

① 1時間ほど入浴の時間をとっております。

ごめん・なはり線
高知発 8時30分快速 安芸着 9時15分
奈半利発 8時57分 安芸着 9時18分
安芸駅はすし・サンドウィッチなど売っているが、大勢が買えば売り切れになる恐れあり。

望年会・芸能発表会



日時 2004年12月7日(火) 17時~19時30分 作品展
場所 高知城ホール4階 Tel 088-822-2035
申込先 原淳(0887-52-1666) 小島真子(088-843-3007)
中村正博(088-865-5270)
第一会場 4階ホール 当日のみ
第二会場 一階ロビー 8日より一週間

搬入日 04年12月7日 16時30分までに会場へ
作品・芸能発表の参加をよろしくお願ひします。